



日本共産党 京都市会議員
ひぐち英明
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください!

こんにちは ひぐち英明です

第306号 2017年1月1日

連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341

HP: ひぐち英明

検索

:左京生活相談所

Tel781-6622

新しい年が明けました 本年もよろしくお願ひいたします

北陸新幹線 2兆円の1/3が地元負担？ 社会保障の充実の年へ

安倍政権が進める「経済対策」＝大企業だけが儲かる大型開発優先路線にもとづいて、北陸新幹線の延伸が「小浜ルート」で進められようとしています。

総事業費が2兆円、3分の2が国、3分の1が地方負担と報道されています。国も京都市も口を開けば「お金がない」と言って、社会保障を削っているのに、一方で、大企業儲かる事業だったら巨額の税金を使うというのでは、つじつまが合いません。

しかも、「小浜ルート」となれば、京都市を縦断することになりますから、当然地上を走らせることにはなりません。では、リニア新幹線と同様に地下40mの大深度となれば、事業費の増大や、安全性の問題など、新たな課題が出てきます。

堀川地下トンネル道路は1200億円？

京都市はすでに、堀川地下トンネル道路（五条通から十条通）の計画も打ち出しています。こちらは、断念させた高速道路堀川油小路線の際には、総事業費1,200億円と言われていた事業です。

こうした、ムダな大型事業をやめさせ、年金の改善、介護保険の改善、国民健康保険料の値下げなど、社会保障の充実を図る年にしましょう。

市政の問題点を共通認識に 議員団全員で現地調査



北泉通の工事現場を調査

共産党京都市会議員団は、現在、市政で問題となっている課題についてのウォッチングを行いました。

行ったのは、

①北泉通の拡幅と架橋計画の現場、②京都駅南口、③JR七条新駅とその横の賑わい施設予定地、④二条城の大型バス駐車場予定地、の4か所。地元の議員は現場の様子などはよく分かっていますが、共産党市議団として共通の認識を持つためにも、全員で現場を見ておく必要があると考え、行ったものです。

北泉通では、地元の方から、交通量が増えたら危険が増すこと、京都市が住民の声を聞かずに強引に工事を進めようとしていることなどが紹介されました。

年末恒例の 花背峠以北宣伝



雪景色の別所で宣伝

12月30日、年末恒例の花背峠以北へのあいさつ&宣伝に、みつなが敦彦府会議員、ちさか拓晃京都2区国政委員長と一緒にしてきました。今年は暖かいと聞いていましたが、29・30日と雪が

降ったとのことで、花背峠、能見峠は道も真っ白でした。

広河原では、「敬老乗車証が広河原でも使えるのは本当にありがたい。使えなかったときは片道1,000円以上も払っていたから。ただ、バスの本数が少ないのは大変。午後2時30分出町柳発が終バスだから・・・」とのこと。高齢化が進んでいますから、公共交通の充実も切実な課題です。

写真トピックス



↑京建労左京支部シニアの会のもちつきに飛び入り参加

ちさか拓晃京都2区国政委員長、井上さとし参議院議員と各地で宣伝↓



○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

学校対抗のマラソン大会の選手には選ばれなかった次女（小学6年）。妻は次女が選手に選ばれた場合に応援に行けるよう、マラソン大会の日は、事前に休みの勤務希望を出していました。応援の予定がなくなったので、その代わりに以前から行きそびれていた婦人科の検診に行きました。

その日の朝の妻と次女の会話。妻が「子どもが大会に出るかなあと思って仕事の休みを取っておくのが親心かな」と言うと、次女がすかさず、「検査で何もなかったらいいなあと思うのが、子ども心かな」。